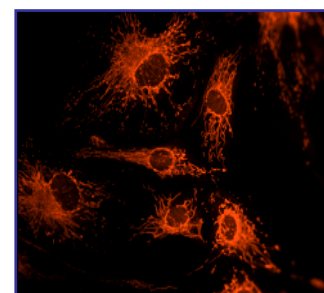
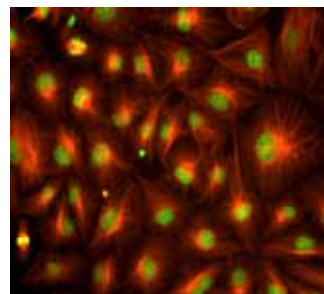


## イメージング装置がなぜ必要か？



セミナー演題:「イメージング装置がなぜ必要か？」

- 概要：
1. 蛍光顕微鏡と、イメージング装置の相違点
  2. 大学でのイメージング装置の必要性
  3. 世界の他大学の動向
  4. 最新イメージング装置の解析方法

日時：平成 20年 5月 28日(水) 17時～19時

場所：医学部管理棟6階 第9カンファレンスルーム

演者：日本モレキュラーデバイス(説明担当 古山幸弘)

細胞イメージスクリーニングシステムImageXpress<sup>Micro</sup>は、高度に自動化されたデジタル蛍光イメージングシステムです。細胞の形態変化あるいはたんぱく質の細胞内局在や移動といった細胞レベル、細胞内レベルの自動データ取得と数値解析を行うシステムです。

参加人数把握のため5月26日(月)までに、

共同実験室 大島(086-235-7472)まで

セミナー時間・教室(学籍)・氏名・内線をご連絡下さい。

世話人:薬理学 西堀正洋(内線7140) mbori@md.okayama-u.ac.jp

細胞組織学 小阪 淳(内線7085) junksk@md.okayama-u.ac.jp

大学院医歯薬学総合研究科の単位認定の対象となりますので、

院生は出席記録(配布済み講義要項)をご持参ください。

本件担当:共同実験室 磯本幸成 kyo3@cc.okayama-u.ac.jp